



よみがえる心臓

バイオニック医療最前線

1

東嶋和子

科学ジャーナリスト

【第1回】移植まで1000日

2001年7月、世界初の完全埋め込み型人工心臓が、アメリカ人男性の胸に納められた。

ケネディ大統領の「アポロ計画」につづくアメリカの国家プロジェクトとして、

ジョンソン大統領の提案で1964年にスタートした「人工心臓計画」。

以来、40年の紆余曲折を経て、人工心臓の世界は、いま新たな開発競争に沸いている。

ベンチャー企業の吸収合併によって、日本への売り込みを狙う欧米企業。

アジア人の胸にも納まる小型の人工心臓開発を目指す日本の研究者たち。

その陰には、心臓移植を待ちかねる重症心不全患者の苦悩がある。